

日体施協発第63号  
令和2年7月22日

都道府県体育施設協会長  
特別会員殿  
関係者

公益財団法人 日本体育施設協会  
会長 大東和美  
(会長印省略)

独立行政法人 日本スポーツ振興センター  
理事長 大東和美  
(理事長印省略)

## 第67回公認体育施設管理士養成講習会の開催について

今般、別紙要項により標記の講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただけますようお願い申し上げます。

## 第67回公認体育施設管理士養成講習会開催要項

1. 趣 旨 体育施設の維持管理・運営に関する総合的な知識を習得することによって、体育施設管理者の資質向上とともに、わが国の体育・スポーツの振興に寄与することを目的としています。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター
3. 後 援 スポーツ庁
4. 期 日 令和2年10月20日（火）～10月22日（木）  
令和2年10月23日（金） 『資格認定試験』※詳細別紙参照
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階501室  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
【アクセス】小田急線参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口）徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車
6. 受講資格 (1)体育施設の管理運営に従事している方。または、これらの業務に従事することを目的としている方。  
(2)令和2年10月20日時点で満20歳以上の方。
7. 定 員 65名  
※ただし、定員に満たない場合は開催を中止することがあります。
8. 講習内容 別表(1)のとおり
9. 日 程 別表(2)のとおり
10. 受講料 講習会会員及び学生：24,000円 一般：28,000円  
※講習会会員とは、公益財団法人日本体育施設協会の「維持会員（47都道府県体育施設協会）」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。
11. 申込期間 令和2年8月20日（木）午前10時～9月18日（金）正午まで  
※ただし、定員に達した場合は申込期間前に締め切らせていただくことがあります。
12. 申込方法
  - (1) 必要な手続
    - ① 本協会ホームページ ([https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance\\_kanri](https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance_kanri)) よりお申込みください。申込期間外は受付いたしません。  
講習会会員の方は、正規職員の証明書として『健康保険証』の画像ファイルをweb申込みの際に必ず添付してください。なお、『健康保険証』添付にあたり、被保険者等記号・番号等にマスキングを施すようお願いいたします。また、学生の方は学生証の画像ファイルを添付してください。証明書がない場合は講習会会員と認めません。  
※画像ファイルは判読可能であればjpg、bmp、tiff、pdf等の種類は問いません。ただし、ファイルサイズは2MB以下としてください。
    - ② 受講のみの申込みは認めません。
    - ③ 受講の可否については申込期間終了後、それぞれ申込者にメールで通知いたします。  
※web 申込の際にご登録いただくメールアドレスは本協会からのメールが受信可能な個人用

メールアドレス(共通利用アドレス等不可)を必ず申込者毎にご用意ください。

- ④ 受講料等の納入方法は③により受講が内定した方へ別途ご案内いたします。
- ⑤ 受講番号は入金順となります。
- ⑥ 受講内定後(③のメール受信後)に受講を棄権する場合は必ず本協会へご連絡ください。
- ⑦ ④により手続きが完了し受講が確定した方には、講習会開催日の10日前を目途に、受講・受験証等関係書類を現住所(web申込時にご登録いただいた住所)へ郵送いたします。
- ⑧ 各費用納入後の返金はいたしません。

(2) 問い合わせ先

公益財団法人日本体育施設協会 育成課

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-7-14 巣鴨スポーツセンター別館3階

TEL 03-5972-1983 FAX 03-5972-4106

E-mail: mail@jp-taikushisetsu.or.jp

13. 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の予防措置として、下記の対応・対策をとらせていただきます。受講される皆様におかれましては、何卒ご理解ご協力のほどお願いいたします。

- (1) 同センター入所時に体温測定を行いますので、守衛の指示に従い必ず検温にご協力ください。検温を拒否する方の入所はお断りいたします。  
※検温に時間を要する場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。
- (2) 37.5度以上の発熱や倦怠感、咳・咽頭痛、くしゃみなど体調のすぐれない場合は、受講をお断りいたします。
- (3) 講習会開催期間中は、必ずマスク着用をお願いいたします。
- (4) 休憩中のうがい、手洗い、手指消毒の励行をお願いいたします。  
※会場付近に手指消毒液を設置します。
- (5) 講師及び運営スタッフにつきましてもマスクの着用をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
- (6) 会場の座席は間隔を1m以上離して配置いたします。
- (7) 休憩ごとに室内の窓や出入り口を開けて換気を実施します。
- (8) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域へ訪問したことがある場合は、受講をお断りいたします。

14. その他

- (1) 資格認定試験を令和2年10月23日(金)に実施いたします。
- (2) 筆記用具(試験は鉛筆、消しゴムを用意)、健康保険証、日用品等は各自持参してください。
- (3) 服装は自由です。
- (4) 講習期間中は毎朝、受講・受験証を受付に提出してください。
- (5) 受講中の言動に関し、主催者及び会場施設等から問題指摘があり、改善がみられない場合は受講を中止いただくことがあります。
- (6) 受講の申込みにあたり提供いただく個人情報(本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします)は、また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。

- (7) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の本協会が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、本協会ではその責任を負いかねます。
- (8) 本講習会中に撮影した写真等については、本協会ホームページや本協会月刊誌『月刊体育施設』において利用することがあります。
- (9) 宿泊施設は各自で対応してください（同センターD棟の宿泊の利用はできませんのでご了承ください）。
- (10) 公認指導者制度により、資格の有効期限は4年間です。

## 講 習 内 容

科 目	時間 (分)	講 師
1 各種スポーツ施設の維持管理		
① スポーツ施設(体育館・武道館等)の維持管理	90	(公財)日本体育施設協会 施設設計監理部会 松村 佳明
② 屋外スポーツ施設の維持管理(人工芝を含む)	90	(公財)日本体育施設協会 屋外体育施設部会 越後 幸太郎
③ スポーツフロアの維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 屋内施設フロア部会 佐藤 民夫
④ 水泳プールの維持管理	75	(公財)日本体育施設協会 水泳プール部会 白木 俊郎
⑤ スポーツ施設の照明と維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 スポーツ照明部会 滝口 賢一郎
⑥ スポーツ施設の音響と維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 スポーツ音響部会 兼子 紳一郎
⑦ 芝生の造成と維持管理	75	(独)日本スポーツ振興センター 国立競技場 主幹 入矢 直樹
⑧ スポーツ施設用器具の維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 施設用器具部会 瀬戸口 祐剛
2 体育施設の劣化と保全	90	(公財)日本体育施設協会 施設設計監理部会 石原 智也
3 スポーツ施設経営論	90	順天堂大学 特任教授 野川 春夫
4 スポーツ施設の法的責任	90	キーストーン法律事務所 代表弁護士 菅原 哲朗
5 スポーツマーケティング	90	順天堂大学 スポーツ健康科学部 マネジメント学科 先任准教授 工藤 康宏
	合計 15 時間 30 分	

第67回公認体育施設管理士養成講習会 日程表

別紙(2)

時 日	8:40		9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		会場
10月20日 (火) 第1日			受 付	開 講 式	スポーツ施設経営論 10:00～11:30 (野川)				昼 食	スポーツ施設 (体育館・武道館等) の維持管理 12:30～14:00 (松村)		休 憩	スポーツ施設の 照明と維持管理 14:10～15:10 (滝口)		休 憩	スポーツ フロアの 維持管理 15:20～16:20 (佐藤)				国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室  (控室) センター棟308室	
10月21日 (水) 第2日			受 付	体育施設の 劣化と保全 9:00～10:30 (石原)		休 憩	水泳プールの 維持管理 10:40～11:55 (白木)		昼 食	スポーツ マーケティング 13:00～14:30 (工藤)		休 憩	屋外スポーツ施設の 維持管理 (人工芝を含む) 14:40～16:10 (越後)				国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室  (控室) センター棟308室				
10月22日 (木) 第3日			受 付	スポーツ施設の 法的責任 9:00～10:30 (菅原)		休 憩	スポーツ施設の 音響と維持管理 10:40～11:40 (兼子)		昼 食	芝生の造成と 維持管理 12:40～13:55 (入矢)		休 憩	スポーツ施設 用器具の 維持管理 14:05～15:05 (瀬戸口)				国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室  (控室) センター棟308室				
10月23日 (金) 第4日			受 付	事 務 連 絡	資格認定試験 9:00～10:30		休 憩	※スポーツ救急手 当講習会プロバイ ダー【熱中症・感 染防止(環境障 害)コース】 10:40～11:40  (講習会運営 事務局)		昼 食	※スポーツ救急手当講習会プロバイダー 【熱中症・感染防止(環境障害)コース】 12:40～16:40  (講習会運営事務局)					国立オリンピック記念 青少年総合センター棟501室  (控室) センター棟308室 【スポーツ救急手当 講習会】40人室					
		8:30	8:50			10:40		11:40		12:40										16:40	

※スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止(環境障害)コース】受講には別途お申込みが必要となります。

都道府県体育施設協会長  
特別会員殿  
関係者

公益財団法人 日本体育施設協会  
会長 大東和美  
(会長印省略)

## 第67回公認体育施設管理士資格認定試験実施について

今般、下記要項により、標記資格認定試験を実施いたします。  
つきましては、資格認定試験受験者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

### 記

1. 主催 公益財団法人日本体育施設協会
2. 日時 令和2年10月23日(金) 9:00~10:30 (別表(2)参照)
3. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階501室  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
【アクセス】小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅  
下車(代々木公園方面4番出口)徒歩10分、京王バス新宿駅西口(16番)・渋谷駅西口(40番)より代々木5丁目下車
4. 受験資格 公認体育施設管理士養成講習会を修了した方
5. 定員 65名  
※ただし、定員に満たない場合は開催を中止することがあります。
6. 資格認定試験科目
  - ① スポーツ施設(体育館・武道館等)の維持管理
  - ② 屋外スポーツ施設の維持管理(人工芝を含む)
  - ③ スポーツフロアの維持管理
  - ④ 水泳プールの維持管理
  - ⑤ スポーツ施設の照明と維持管理
  - ⑥ スポーツ施設の音響と維持管理
  - ⑦ 芝生の造成と維持管理
  - ⑧ スポーツ施設用器具の維持管理
  - ⑨ 体育施設の劣化と保全
  - ⑩ スポーツ施設経営論
  - ⑪ スポーツ施設の法的責任
  - ⑫ スポーツマーケティング
7. 資格認定受験料 講習会会員及び学生:10,000円 一般:15,000円  
※講習会会員とは、公益財団法人日本体育施設協会の「維持会員(47都道府県体

育施設協会)」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。講習会会員は正規職員の証明書として『健康保険証』を web 申込みの際に添付してください。なお、『健康保険証』添付にあたり、被保険者等記号・番号等にマスキングを施すようお願い申し上げます。また、学生の方は学生証のコピーを添付してください。証明書がない場合は講習会会員と認めません。納入された資格認定受験料は返金いたしません。

8. 申込期間 開催要項 11 と同じ
9. 申込方法 開催要項 12 と同じ
10. 合格発表 資格認定試験終了後、資格認定委員会に諮り、約 2 ヶ月後に本人宛に合否を通知いたします。
11. 資格取得 資格認定試験に合格の上、資格認定登録料を納入された方に資格認定証・資格認定カードを交付いたします。
12. その他
  - (1) 受講申込みにあたり提供いただく個人情報は本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
  - (2) 資格認定試験及び講習会会員・非会員についてのお問い合わせは本協会育成課 (TEL 03-5972-1983、E-mail : mail@jp-taikushisetsu.or.jp) へお願いいたします。



都道府県体育施設協会長  
特 別 会 員 殿  
関 係 者

公益財団法人日本体育施設協会  
会 長 大 東 和 美  
(会長印省略)

スポーツ救急手当講習会の開催について  
【熱中症・感染防止（環境障害）コース】の開催について

今般、下記要項により、標記講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 趣 旨 体育・スポーツ施設の管理者及び指導者は、施設利用者の事故等の緊急時に直面することも多く、その事態に迅速かつ的確に対応するためには、AEDの設置、適切な管理運用、緊急連絡体制の構築等に加え、事故に対し適切な救命活動を行える人材の育成や配置が重要な課題となっています。今回は第67回公認体育施設管理士資格認定試験終了後に「スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止（環境障害）コース】」を開催いたします。  
本コースは、熱中症対策や感染症対策に特化した内容が中心となりますので、一定の頻度で熱中症等の発生現場に遭遇する可能性が高いと考えられる施設関係者の方、あるいは、熱中症対策・感染症対策の習得に意欲のある方には、ぜひ併せての受講をご案内いたします。  
なお、このコースは任意の講習会ですので別途受講申込みの手続きが必要です。詳しくは下記10をご確認いただき、申込期間内にお手続きください。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会
3. 期 日 令和2年10月23日（金） 10：40～16：40（休憩1時間含む）
4. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階501室他  
※会場については、当該受講者へ別途ご連絡いたします。  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
【アクセス】小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口）徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車
5. 受講資格 消防及び日赤救命資格等保有者

6. 定 員 20名  
※ただし、定員に満たない場合は開催を中止することがあります。
7. 講習内容 熱中症対策（熱中症概論 発症メカニズム 主要な病態・症状・手当 暑さ指数の意味と測定 適切な水分補給の仕方 適切な空調の運用）及び感染症対策（施設における感染症 消毒・殺菌のあり方）
8. 日 程 別紙(3)のとおり
9. 受講料 8,250円
10. 申込期間 令和2年8月20日（木）午前10時～9月18日（金）正午まで

**※受講には第67回公認体育施設管理士養成講習会とは別途お申込みが必要です。**

#### 11. 申込方法

##### (1) 必要な手続

- ① 本協会ホームページ ([https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance\\_kanri](https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance_kanri)) よりお申込みください。申込期間外は受付いたしません。  
※『第67回公認体育施設管理士養成講習会』申込ページの下方に別途本コース専用の申込案内がございます。こちらをクリックして申込ページへ進んでください。申込みが完了した方にはメールにてご案内いたしますので、必ずご確認ください。
- ② 本コースの受講の可否については申込期間終了後、「第67回公認体育施設管理士養成講習会」とあわせて、それぞれ申込者にメールで通知いたします。
- ③ 本コースの受講料の納入方法は②により受講が内定した方へ、「第67回公認体育施設管理士養成講習会」とあわせてご案内いたします。
- ④ 受講内定後（②のメール受信後）に受講を棄権する場合は必ず本協会へご連絡ください。
- ⑤ 各費用納入後の返金はいたしません。

#### 12. その他

- (1) 本コースの詳細は以下よりご覧いただけます。

【URL：<http://www.tokio-tes.com/tsk>】

- (2) 受講の申込みにあたり提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。

#### 13. 問い合わせ先（本コースの内容に関する問い合わせ）

公益財団法人日本体育施設協会 講習会運営事務局（株式会社イーシーオー）

〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町3-505 アクロプレステージ1 702

TEL 050-3776-5712 FAX 048-662-7522

E-mail：[info@tokio-tes.com](mailto:info@tokio-tes.com)

## ●スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止（環境障害）コース】プログラム

項 目	内 容	時間(分)
オリエンテーション	心肺蘇生法の必要性について グループ分け	5
デモンストレーション	救急バッグ準備	20
	傷病者発見	
	意識確認	
	応援要請	
	呼吸確認	
	CPR+人工呼吸	
	AED	
	CPR&AED	
実技実習	救急隊到着	35
	CPR	
	AED	
	CPRの再開	
プログラムの目的	施設における環境障害の範囲・対象 施設管理・活動指導の責任	10
熱中症	概説 症状・4つの病態と重症度 発生のメカニズム 予防の基本施設・方法 暑さ指数（WBGT） 発生したときの対応・応急手当（実技研修）	80
低体温症	低体温症について	30
その他の環境障害	日焼け・しもやけ（凍傷） その他の有害物質	
感染症	概説 主要な形態（インフルエンザ/ノロウイルス） インフルエンザについて 更衣室・シャワー・トイレ等の衛生管理 施設管理責任（注意の掲示・申告の義務・入場制限等）	70
嘔吐物処理	ノロウイルスについて 基本的な防止対策 嘔吐物処理の仕方（実技研修）	40
まとめ	ポイントの復讐 質疑 応答	10